

エフクリーン®ご使用上の注意

エフクリーン®をご使用頂く上で注意が必要な事項や展張後のメンテナンスについて取りまとめたものです。ご使用の際には、ご一読下さる様お願い致します。

警告



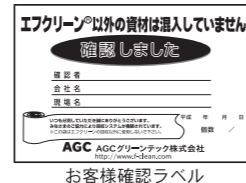
● 焼却厳禁

エフクリーン®は大気中で燃えませんが過熱するとフッ化水素ガス等有害な分解ガスが発生しますので、絶対に火の中に投入しないで下さい。

● 分別回収(異物混入注意)

- ・展張時の端切れ及び使用済みエフクリーン®は全量回収を基本にしています。
- ・使用済みフィルムの梱包の際は、他農業用資材(農ビなどのフィルムやハウスバンド、スプリング等)が混入しないように分別の上、土砂・葉などのゴミや水分を落として下さい。異物の混入、汚れ等ひどい場合には、引き取りをお断りすることがあります。
- ・皆様のご協力により「回収システム」が成り立っております。

- * エフクリーン®以外のゴミを絶対に入れないこと
- * 回収以外の目的で使用しないこと
- 以上2点を順守頂くよう、よろしくご理解ご協力をお願い致します。



お客様確認ラベル

エフクリーン®用回収袋

使用済みエフクリーン®は、「専用回収袋」に入れて、所定の送付先へ送り返して下さい。送付の際には、上記確認ラベルを貼付の上送付下さい。

* ご不明な点等ございましたら、裏面未記載の営業所又は本社までご連絡下さい。

展張

● 現物確認

文字が内側から正しく読めるように展張して下さい。特に「流滴品」と「未流滴品」の区別にご注意下さい。

● タテ積厳禁

ロール巻きの原反は、必ず「ヨコ積み」で保管して下さい。タテ積みすると、巻ズレを起こし(タケノコ状あるいは鉛筆状)、展張作業がやりにくくなります。

● 重量物

フィルムは重量物ですので、荷くずれやギククリ腰などを起こさない様に慎重に扱って下さい。

● ピンと張る

エフクリーン®を長持ちさせるためには、フィルムがバタつかない様にピンと張って下さい。フィルムが温度上昇に伴いたるむ為、特に冬はピンと張ることが必要です。具体的には、①しわ・たるみのないようピンと張る②風でバタつかないように張る③強く張った状態が保持出来る押え材を使用する④鋭利な突起物やサビに当たらないように注意して展張して下さい。

● ロールの扱い方

ロール巻きの外側(展張後はハウスの内側)をこすると、流滴層がはがれて流滴性能が低下することがありますので、ご注意下さい。

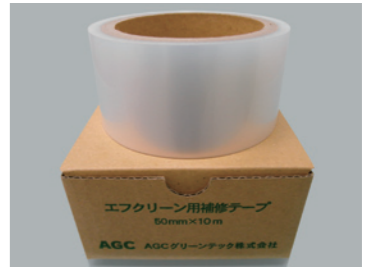
● 静電気

フィルム引き出し時に、人体にスパークすることがありますので、ご注意下さい。

メンテナンス及びその他注意点

● フィルム補修

飛来物等外的要因によりフィルムに穴が開いたり、破れることがありますので、エフクリーン®用の補修テープで対策を施して下さい。補修テープご使用の際には、貼付面の水分や汚れを柔らかい布などできれいに拭き取って下さい。また、冬場など温度が低い場合、工業用ドライヤー等で貼付面を乾かし、温めることで補修テープの接着性が発揮できます。(規格品:50mm幅×10m巻)



エフクリーン®用補修テープ

● 流滴剤塗布

流滴効果が薄れてきましたら、「エフクリーン®用流滴剤」を用意致しておりますので、必要に応じてご使用下さい。使用の際は、同封の説明書をご一読下さい。

- ・ハウス1,000m²当たり5~6本(1本:500ml)を目安にご使用下さい。
- ・希釈用の水には、「雨水」又は「水道水」のような軟水が必要です
- ・希釈倍率は「150倍」です



エフクリーン®用流滴剤

● 鳥害対策

鳥害を受ける恐れのある地域においては、事前に適切な防鳥対策を施して下さい。

● フィルム洗浄

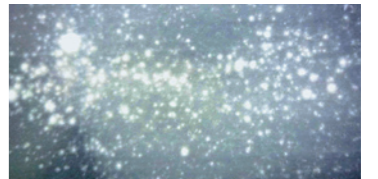
立地条件、ハウス内外の環境等により汚れが付着する場合がありますが、洗浄することが可能です。

● 遮光剤塗布

フィルムにダメージを与えないことを遮光剤メーカーへ確認の上、ご使用下さい。尚、エフクリーン®展張後すぐに遮光剤を塗布すると、つきにくい事がありますのでご注意下さい。

● 光触媒作用

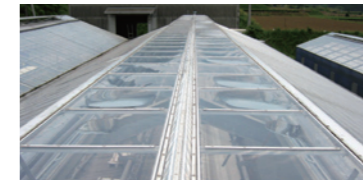
白色ペンキ等酸化チタンを含むものは強い光触媒作用があり、エフクリーン®はこの化学反応に対し他のフィルムより強いものの、劣化が促進されることがありますので、フィルムに触れないように注意して下さい。



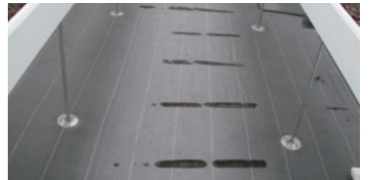
光触媒作用

● レンズ現象

フィルムに溜まった雨水に太陽光があたるとレンズ現象により内部資材が熱で溶けたり、発火する恐れがありますので、特に天窓部分等に雨水が溜まらないように注意して下さい。



天窓に溜まった水



焦げたグラウンドシート

● 他用途への使用

基本的には、エフクリーン®は農業用被覆資材です。他の用途に使用する場合にはご相談下さい。

* 上記メンテナンス及びその他注意点の詳細について、ご不明な点等ございましたら、弊社営業担当までご相談下さい。